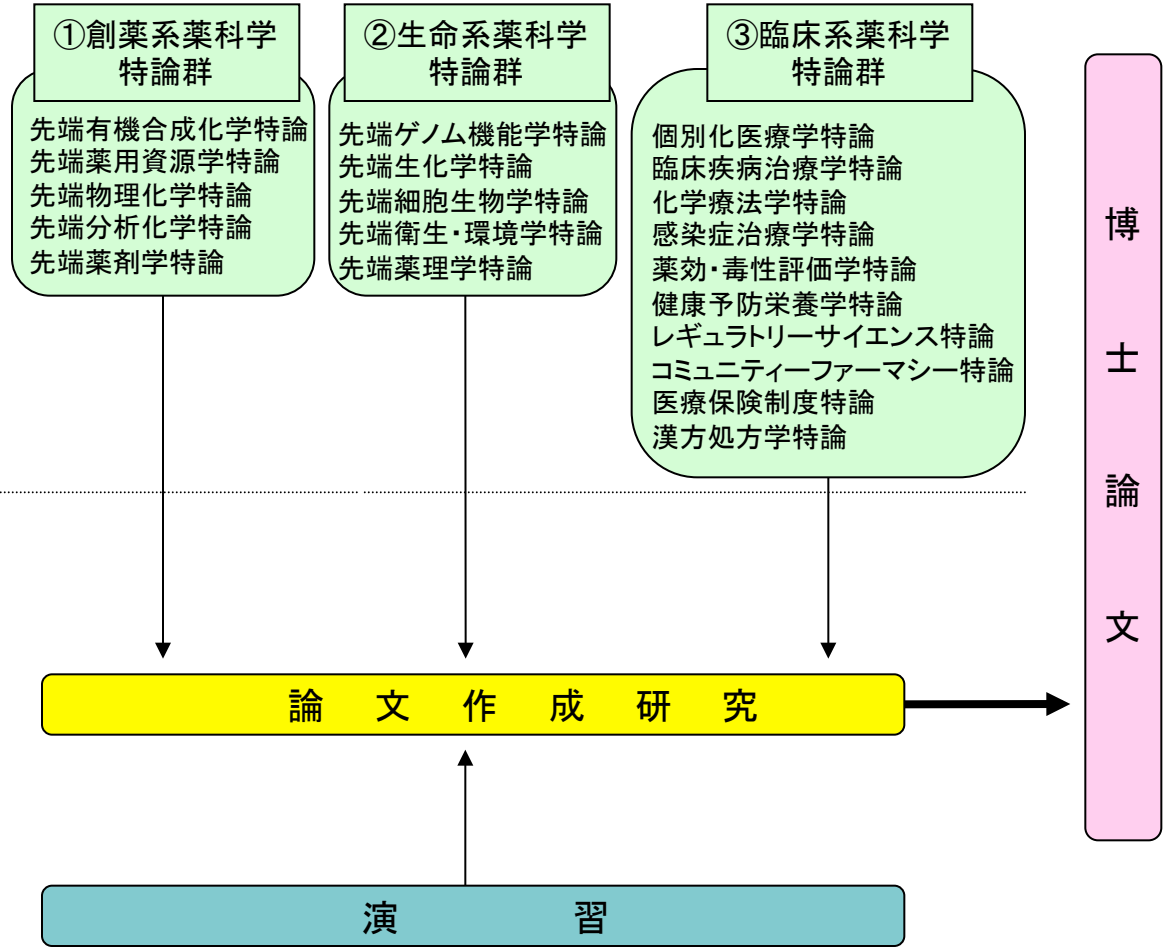
薬科学専攻博士課程

DP1：知識･技能
①医薬品の創製および開発のための「創薬系薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。
②医薬品の創製および開発のための「生命系薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。
③医薬品の適正使用のための「臨床系薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。

DP3：思考･判断
①「創薬系薬科学」、「生命系薬科学」あるいは「臨床系薬科学」分野の新たな問題・課題を見出すことができる。
②「創薬系薬科学」、「生命系薬科学」あるいは「臨床系薬科学」分野の新たな問題・課題の解決への方策を提示できる。

DP2：技能･表現
①「創薬系薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。
②「生命系薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。
③「臨床系薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。

DP3：思考･判断

DP4：態度･志向性
①医薬品の創製および開発、医薬品の適正使用に関わる専門的な教育・研究を行うことを志向する。
②産学官において薬科学領域の発展に研究者・技術者として寄与・貢献することを志向する。